

テンノウヘイカバンザイ

石川逸子

テンノウヘイカバンザイ！

二度と聞きたくなかった 言葉

1990年11月12日

その言葉を聞いて あっけにとられた

あるうことか 天皇の即位式の時

海部首相がはるか高御座に坐る天皇を仰ぎ見

テンノウヘイカバンザイ！ と三唱したのだ

やがて2019年10月22日にも 現天皇を仰ぎ見

安倍首相の バンザイ三唱

そのテンノウの名によって

徴兵された 将兵たちが

「テンノウヘイカの おんために」

朝鮮に 中国に 東南アジアに攻め入って

殺戮・強かん・略奪・放火

ありとあらゆる暴虐をはたらいた事実を

忘れたとでもいうのだろうか

いわれなく殺されたアジアの死者たちが

バンザイ三唱を聞いて

地の底から憤怒の声をあげるのが

聞こえないとでもいうのだろうか

台湾からフィリピンの「慰安所」に連れていかれ

日々 殺すといわれて強かんされ

日本軍とともに山へ逃れ

たった一人生き延びた女性は

日本軍に撃たれて死んだ友の遺品に

今も 毎日供え物し 祈りながら

その償いを テンノウにこそしてほしいと

つい先ごろ 日本へ来て訴えている

皇国教育にまると染められ

テンノウヘイカバンザイ！ 叫びながら

原爆に体ごと焼けて本川をながれていった

私と同年の広島二中一年生もいた

テンノウヘイカバンザイ！

その言葉をさらに

2013年 4月28日 ニュースで聞いた

サンフランシスコ講和条約締結日を祝う式典で

退席しようとする天皇夫妻に

安部首相以下出席者一同が万歳三唱したのだ

アジア・太平洋戦争でヤマトの捨て石にされた沖繩を 今度はアメリカに売った その日

沖縄県民にとっては 屈辱の日だというのに

なぜ 主権者となったわたしたちが

テンノウに平伏する儀式を営まねばならないのか
なぜ アジアのひとたちを逆なでする儀式を強行し
なぜ 退位の礼並びに即位の礼で

テンノウに感謝し

テンノウから「お言葉」を頂かねばならないのか
なお霧に包まれた 大嘗祭行事に付きあい
そのために 多額の税を投入しなければならぬのか

テンノウといえは よみがえる苦い記憶

奉安殿への最敬礼をうっかり怠って

教師に いやというほどぶんなぐられた友人

白木の箱を捧げ 眼を伏せた遺族が先頭に立つ

町中の暗い行列

満員電車であろうと 皇居前にさしかかると

帽子を脱いで乗客全員 体をよじって最敬礼していた 滑稽な日々

「畏くも」と教師がいえは

(あ 次はテンノウヘイカという言葉が来る) と察知し

さつと 姿勢を正さねばならなかった子どもの日

テンノウヘイカバンザイ!

など二度と云いたくない

そんな光景を二度と見たくない

バンザイ!を唱えることで

わたしたちの主権は侵され

バンザイ!を唱えることで 権力を得

利を得るものたちが

跋扈する

世が

再来しているではありませんか